



2019年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月7日

上場会社名 オーナンバ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5816 URL <http://www.onamba.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)遠藤 誠治
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役企画経理部長 (氏名)木嶋 忠敏 (TEL)06-6976-6101
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 2019年9月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第2四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	17,726	0.1	294	18.8	205	△15.9	46	△39.7
2018年12月期第2四半期	17,710	△1.8	248	△3.4	244	△1.3	76	58.2

(注) 包括利益 2019年12月期第2四半期 △69百万円 (—%) 2018年12月期第2四半期 △177百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第2四半期	3.67	—
2018年12月期第2四半期	6.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第2四半期	27,639	15,467	53.6
2018年12月期	27,926	15,612	53.7

(参考) 自己資本 2019年12月期第2四半期 14,811百万円 2018年12月期 14,986百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	5.00	—	6.00	11.00
2019年12月期	—	5.00	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	—	—	6.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	4.3	1,000	15.5	1,000	16.1	550	22.3	43.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年12月期 2 Q	12,558,251株	2018年12月期	12,558,251株
② 期末自己株式数	2019年12月期 2 Q	21,245株	2018年12月期	21,214株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2019年12月期 2 Q	12,537,027株	2018年12月期 2 Q	12,537,039株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

1 当第2四半期における業績全般の動向

当第2四半期連結累計期間（2019年1月1日～2019年6月30日）における当社グループを取り巻く経営環境は、太陽光発電関連製品の需要の低下、国内外競合メーカーとの価格競争の激化、米中貿易摩擦の影響による中国の設備投資の伸び悩みなど、依然厳しい状況が続きました。

このような状況の下、売上高は、太陽光発電関連製品や電線・ケーブル部門の売上の減少などがありましたが、自動車・産業機器用製品などの成長分野での製品開発・新規開拓の促進などに積極的に取り組んだ結果、前第2四半期連結累計期間より増加いたしました。

利益面では、太陽光発電関連製品の売上の減少、新興国の賃金上昇などによる生産コストの増加などがありましたが、ワイヤーハーネス部門の売上高の増加、積極的な原価低減などにより、営業利益を伸長させることができました。一方で、円高による為替差損や過年度関税等の営業外費用が発生しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は17,726百万円（前年同四半期増減率0.1%増）、営業利益は294百万円（前年同四半期増減率18.8%増）となり、経常利益は205百万円（前年同四半期増減率15.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は46百万円（前年同四半期増減率39.7%減）となりました。

2 セグメントの業績

期別 セグメント別	売上高			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間 (百万円)	当第2四半期 連結累計期間 (百万円)	増減率 (%)	前第2四半期 連結累計期間 (百万円)	当第2四半期 連結累計期間 (百万円)	増減率 (%)
日本	10,221	10,208	△0.1	183	180	△1.7
欧米	3,766	4,135	9.8	△5	△0	—
アジア (日本を除く)	3,722	3,382	△9.1	47	104	121.6
消去	—	—	—	23	10	—
合計	17,710	17,726	0.1	248	294	18.8

(注) 増減率につきましては、表示単位未満を四捨五入しております。

①日本

当第2四半期連結累計期間は、太陽光発電関連製品、電線部門の売上の減少などがありましたが、産業機器用製品などのワイヤーハーネス部門、ハーネス加工用機械・部品部門の売上が堅調に推移し、売上高は前第2四半期連結累計期間なみの10,208百万円（前年同四半期増減率0.1%減）となりました。成長分野での売上を伸ばすため販管費の増加などがあり営業利益は前第2四半期連結累計期間から3百万円減の180百万円（前年同四半期増減率1.7%減）となりました。

②欧米

当第2四半期連結累計期間は、欧州の白物家電用ハーネス製品が売上を牽引し369百万円増加し4,135百万円（前年同四半期増減率9.8%増）となりました。営業利益は、賃金上昇によるメキシコ工場の生産コストの増加もありましたが、積極的な原価低減活動により、前第2四半期連結累計期間より4百万円改善し営業損失0百万円（前年同四半期は営業損失5百万円）となりました。

③アジア（日本を除く）

当第2四半期連結累計期間は、中国の景気の減速によるワイヤーハーネス製品の需要の低下、太陽光発電関連製品の売上の減少により、売上高は3,382百万円（前年同四半期増減率9.1%減）となりました。中国・東南アジア諸国の賃金上昇による生産コスト増加などがありましたが、事業構造改善効果などにより、営業利益は104百万円（前年同四半期増減率121.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

1. 資産、負債、純資産の状況

<資産>

資産合計は、27,639百万円（前連結会計年度末比287百万円減）となりました。主に、リース資産などの有形固定資産が382百万円増加し、現金及び預金が516百万円、受取手形及び売掛金が282百万円減少いたしました。

<負債>

負債合計は、12,172百万円（前連結会計年度末比142百万円減）となりました。主に、未払費用などのその他の流動負債が354百万円増加し、短期借入金が538百万円減少いたしました。

<純資産>

純資産合計は、15,467百万円（前連結会計年度末比145百万円減）となりました。主に、利益剰余金29百万円、為替換算調整勘定が157百万円、それぞれ減少いたしました。

2. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は3,648百万円となり、前連結会計年度末に比べて516百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、646百万円の収入（前第2四半期連結累計期間は1,370百万円の収入）となりました。主に、税金等調整前四半期純利益205百万円、減価償却費347百万円、売上債権の減少206百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、305百万円の支出（前第2四半期連結累計期間は236百万円の支出）となりました。主に、有形固定資産の取得による支出250百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、808百万円の支出（前第2四半期連結累計期間は68百万円の支出）となりました。主に、短期借入金の返済（純額）476百万円、長期借入金の返済による支出188百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2019年2月6日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,164,615	3,648,370
受取手形及び売掛金	10,000,308	9,717,740
商品及び製品	2,110,061	2,203,428
仕掛品	921,802	818,494
原材料及び貯蔵品	3,175,102	3,231,440
その他	504,033	495,535
貸倒引当金	△20,906	△20,280
流動資産合計	20,855,016	20,094,728
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,317,407	1,287,047
機械装置及び運搬具（純額）	1,237,777	1,173,132
土地	1,890,634	1,888,321
建設仮勘定	94,077	247,364
その他（純額）	346,038	672,575
有形固定資産合計	4,885,935	5,268,441
無形固定資産	274,516	315,323
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,988,650	2,034,955
貸倒引当金	△77,445	△74,199
投資その他の資産合計	1,911,204	1,960,756
固定資産合計	7,071,656	7,544,521
資産合計	27,926,673	27,639,250

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,753,818	6,641,623
短期借入金	1,930,551	1,391,804
未払法人税等	101,516	174,569
賞与引当金	204,018	202,136
役員賞与引当金	24,000	12,000
製品改修引当金	34,851	34,851
その他	1,226,742	1,581,492
流動負債合計	10,275,497	10,038,477
固定負債		
長期借入金	1,070,159	935,436
繰延税金負債	266,211	274,213
退職給付に係る負債	458,353	455,387
その他	244,357	468,650
固定負債合計	2,039,080	2,133,687
負債合計	12,314,578	12,172,164
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,323,059	2,323,059
資本剰余金	2,026,851	2,026,851
利益剰余金	10,187,529	10,158,367
自己株式	△5,642	△5,654
株主資本合計	14,531,798	14,502,624
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	269,050	266,682
繰延ヘッジ損益	115	△916
為替換算調整勘定	253,157	95,510
退職給付に係る調整累計額	△67,412	△52,832
その他の包括利益累計額合計	454,911	308,444
非支配株主持分	625,383	656,016
純資産合計	15,612,094	15,467,085
負債純資産合計	27,926,673	27,639,250

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)
売上高	17,710,135	17,726,991
売上原価	14,854,482	14,766,557
売上総利益	2,855,652	2,960,434
販売費及び一般管理費	2,607,412	2,665,500
営業利益	248,240	294,934
営業外収益		
受取利息	11,121	13,020
受取配当金	12,394	12,225
貸倒引当金戻入額	6,764	3,394
持分法による投資利益	2,187	15,871
補助金収入	9,233	-
過年度関税等戻入益	18,001	-
その他	27,951	34,155
営業外収益合計	87,655	78,667
営業外費用		
支払利息	32,167	32,627
為替差損	44,116	58,110
過年度関税等	-	49,508
その他	15,009	27,592
営業外費用合計	91,293	167,838
経常利益	244,601	205,763
特別利益		
固定資産売却益	12,004	789
特別利益合計	12,004	789
特別損失		
固定資産処分損	579	593
事業構造改善損	14,623	-
その他の投資評価損	27,428	-
特別損失合計	42,631	593
税金等調整前四半期純利益	213,974	205,959
法人税、住民税及び事業税	71,105	174,456
法人税等調整額	49,605	△64,457
法人税等合計	120,710	109,999
四半期純利益	93,263	95,960
非支配株主に帰属する四半期純利益	16,907	49,934
親会社株主に帰属する四半期純利益	76,356	46,026

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	93,263	95,960
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△75,801	△2,371
繰延ヘッジ損益	9,792	△1,474
為替換算調整勘定	△200,710	△176,503
退職給付に係る調整額	△3,733	14,580
その他の包括利益合計	△270,452	△165,769
四半期包括利益	△177,189	△69,808
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△180,256	△100,441
非支配株主に係る四半期包括利益	3,067	30,632

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	213,974	205,959
減価償却費	306,830	347,096
持分法による投資損益(△は益)	△2,187	△15,871
固定資産売却損益(△は益)	△12,004	△789
固定資産処分損益(△は益)	579	593
補助金収入	△9,233	-
過年度関税等	-	49,508
過年度関税等戻入益	△18,001	-
事業構造改善損	14,623	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	17,337	△3,863
賞与引当金の増減額(△は減少)	15,435	△182
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△4,309	3,326
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	12,000	△12,000
製品改修引当金の増減額(△は減少)	△31,913	-
受取利息及び受取配当金	△23,516	△25,245
支払利息	32,167	32,627
売上債権の増減額(△は増加)	761,406	206,568
たな卸資産の増減額(△は増加)	△115,451	△273,814
仕入債務の増減額(△は減少)	△29,695	△4,738
その他	290,550	157,294
小計	1,418,590	666,467
利息及び配当金の受取額	23,338	25,254
利息の支払額	△33,977	△31,820
事業構造改善費用の支払額	△14,623	-
法人税等の支払額	△23,005	△13,094
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,370,323	646,807
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△253,937	△250,911
有形固定資産の売却による収入	87,069	1,338
投資有価証券の取得による支出	△12	△158
その他	△69,359	△55,478
投資活動によるキャッシュ・フロー	△236,239	△305,210
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△488,067	△476,471
長期借入れによる収入	832,320	2,411
長期借入金の返済による支出	△318,385	△188,414
配当金の支払額	△62,685	△75,222
非支配株主への配当金の支払額	△14,460	-
その他	△17,164	△71,060
財務活動によるキャッシュ・フロー	△68,443	△808,757
現金及び現金同等物に係る換算差額	△78,897	△49,084
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	986,742	△516,244
現金及び現金同等物の期首残高	3,720,564	4,164,615
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,707,307	3,648,370

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米	アジア (日本を除く)	
売上高				
外部顧客への売上高	10,221,139	3,766,341	3,722,654	17,710,135
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,909,250	77,478	2,980,090	4,966,818
合計	12,130,389	3,843,819	6,702,744	22,676,953
セグメント利益又は 損失(△)	183,327	△ 5,821	47,249	224,755

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	224,755
セグメント間取引消去	23,485
四半期連結損益計算書の営業利益	248,240

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米	アジア (日本を除く)	
売上高				
外部顧客への売上高	10,208,400	4,135,734	3,382,857	17,726,991
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,125,469	80,985	3,117,745	5,324,200
合計	12,333,869	4,216,720	6,500,602	23,051,192
セグメント利益又は 損失(△)	180,294	△ 975	104,714	284,033

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	284,033
セグメント間取引消去	10,900
四半期連結損益計算書の営業利益	294,934